

衆議院沖縄及び北方問題に関する特別委員会ニュース

平成 21.4.2 第 171 回国会第 3 号

4月2日(木)、第3回の委員会が開かれました。

1 沖縄及び北方問題に関する件

- ・中曽根外務大臣、佐藤国務大臣(沖縄及び北方対策担当大臣)、西銘国土交通大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

(質疑者及び主な質疑内容)

仲村 正治君(自民)

- ・北朝鮮がミサイルを発射した場合の我が国の対応について伺いたい。
- ・沖縄県の持つ自然環境や地理的優位性をフルに活かし、沖縄振興計画に誠意を持って取り組んでもらいたいが、佐藤沖縄北方担当大臣の決意を伺いたい。
- ・那覇空港の増設滑走路について、現在の滑走路は 3,000 m であるのに対し、新滑走路は 2,700m とするのはなぜか。また完成時期はいつか。

丸谷 佳織君(公明)

- ・ユジノサハリンスクの日ロ首脳会談(本年 2 月 18 日)において、両首脳は北方領土問題解決に向け「新たな独創的で型にはまらないアプローチ」で作業を行うことで合意したが、このアプローチについて政府はどのように認識しているのか伺いたい。
- ・ビザなし交流について、今年 1 月のロシア側の出入国カード提出要求問題により、現在北方四島交流事業の目途は立っていないが、現在どのようなレベルで協議をしているのか。そして実施の見通しについてはどうか。
- ・「北方領土に関する特別世論調査」(昨年 10 月)の結果に対する大臣の率直な感想を伺いたい。また、インターネット等による若い世代向けの媒体を用いた広報・啓発活動を行うべきだと考えているが大臣の見解を伺いたい。

三井 辨雄君(民主)

- ・北方領土返還要求全国大会(本年 2 月 7 日)に出席した佐藤沖縄及び北方対策担当大臣及び中曽根外務大臣の感想を伺いたい。
- ・北方領土元島民による海外での民間交流に対する政府の支援の在り方について中曽根外務大臣の見解を伺いたい。
- ・本年 5 月に予定されているプーチン首相の訪日の際に北方領土元島民との懇談の機会を設けることに関する中曽

根外務大臣の見解を伺いたい。

松木 謙公君(民主)

- ・小中学校等において北方領土に関する授業がどのように行われているかを調査したことはあるのか。
- ・定期的に北方領土に関する世論調査を行っていく考えはあるのか。
- ・この一年間に行われた日ロ首脳会談における北方領土問題解決へ向けた話し合いの結果を踏まえ、中曽根外務大臣は今後問題解決にどのように取り組むのか。

市村 浩一郎君(民主)

- ・北方四島訪問時のロシア側による出入国カード提出要求問題に対する中曽根外務大臣の見解を伺いたい。
- ・帰属が未定であるサハリンを麻生総理大臣が訪問(本年 2 月 18 日)したことに対する中曽根外務大臣の見解を伺いたい。
- ・設置予定の沖縄科学技術大学院大学が世界最高水準になりうるのか、また、真に沖縄振興に寄与するのか原点に帰って議論する必要があるのではないか。

赤嶺 政賢君(共産)

- ・沖縄では改正建築基準法(平成 19 年 6 月施行)により小規模住宅建築の確認手続が長期化する等の理由から極端に着工数が減っているのに、同法に基づくピア・チェック(第三者による設計審査)を見直すべきではないか。
- ・那覇空港滑走路の増設計画における需要予測を現在の経済情勢の悪化に応じて変更する必要があるのではないか。
- ・同増設計画では沖縄県知事が求めるオープンパラレル(並行滑走路での同時離発着)方式が可能なのか。また、自衛隊機の利用度は変化するのか。